

令和4年3月29日

広島市長
松井一實様

一般社団法人広島市医師会
会長 佐々木



ウクライナ避難民の支援への協力について

貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本会の会務諸事業の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ロシアによるウクライナへの侵攻はますます激しさを増し、一般市民の犠牲が広がるとともに、国外へ避難する方々も1千万人を超えるとの報道が連日なされています。また、プーチン大統領は、核兵器の使用を示唆する発言に加え、大惨事を招きかねない原子力発電所の攻撃や占拠という行為に及んでおり、被爆地広島において医療に携わる医師として強く憤りを覚えます。

先日は、このような暴挙を重ねるロシアに対して、長崎市医師会とともに抗議のメッセージを発出しました。また、日本医師会の呼びかけにより、医療支援募金の実施も決定しました。

こうした中、戦火を逃れて広島市に避難してこられたウクライナの方々に対し、本会として可能な限りの支援をさせていただきます。

貴市と連携し、一人でも多くのウクライナ避難民の方々を支援できるよう取り組みたいと考えていますので何卒よろしくお願い申し上げます。